

# Amazon

## サプライチェーン 基準マニュアル

Amazonでは、お客様第一、創造への情熱、運用上の優秀性への取り組み、深謀遠慮という4つの原則を指針としています。私たちは、人権を尊重し、安全であらゆる違いを受容する職場環境を提供し、持続可能な未来を推進するサプライヤーと関係を結びたいと考えています。

このサプライチェーン基準マニュアル（以下、「マニュアル」という）では、Amazonのサプライヤー行動規範に規定されている期待事項を満たし、さらにこれを上回る慣行をサプライヤーが実施できるようにガイダンスを提供します。

このマニュアルでは、Amazonブランドや知的財産を含む、またはAmazonの仕様に合わせて設計されたAmazon製品、製品の構成部品、物理的原料の生産に関与するサプライヤー（ライセンサー、製造業者、生産者、梱包業者を含む）と施設の要件を定義します。



Amazonは、サプライヤーが安全で敬意に満ちた労働環境を構築することを求めます。

**amazon**

# サプライヤーの要件の概要

## ● 概要

### サプライヤー行動規範

Amazonでは、良いビジネスは良い労働条件から生まれると考えています。Amazonは、すべてのサプライヤーとサービス提供者に法律に従い、責任を持って行動し、環境を保護し、安全かつ責任を持って行動し、労働者の権利を守ることを求めます。

### 資格要件

Amazonサプライチェーンのサプライヤーに求める要件と期待事項については、Amazonのサプライヤー行動規範（以下、「サプライヤー行動規範」という）に詳しく規定されています。サプライヤー行動規範は、「ビジネスと人権に関する国連フレームワーク」、および国際労働機関（ILO）の中心的な条約に基づいて作成されたもので、その中には「労働における基本的原則および権利に関するILO宣言」および「世界人権宣言」が含まれます。Amazonは、同様の原則を支持するサプライヤーと関係を結びます。

### 監査要件

また、労働条件に関して継続的に改善を行うサプライヤーと密接な関係を結びます。施設に対しては、少なくとも、Amazon製品の初回の生産と継続的な生産を行う資格を得るための基本的な要件を満たし、それを維持することを求めます。これらを資格要件といいます。

### 認められる監査

Amazonは独立監査人を利用してサプライヤーがAmazonの基準を遵守していることを確認します。また、労働者との非公開インタビューなど、必要に応じてその他の方法も使用します。詳細については、以下の「[監査要件](#)」を参照してください。

### 是正措置

### サプライチェーンの管理

このマニュアルで使用している用語の定義については、[付録1](#)を参照してください。よくある質問については、[付録2](#)を参照してください。

### 是正

### 透明性

### 環境

### 付録

## サプライヤーにとって重要な行動：

- ✓ Amazonの要件とすべての適用法を理解する
- ✓ すべての施設を申告し、認められた監査を実施する
- ✓ すぐに解決する必要がある問題に速やかに対応する
- ✓ 問題を解決するための是正措置計画を策定する
- ✓ 労働条件と自身のサプライチェーンを継続的に監視する

# サプライヤー行動規範

## 概要

## ● サプライヤー行動規範

Amazonのサプライヤーは、すべての適用法を遵守するとともに、サプライヤー行動規範に規定されている要件と原則が法的要件を上回っている場合でも、それらを遵守する必要があります。サプライヤー行動規範の全文は複数の言語で提供されており、[こちらからオンラインで確認](#)できます。

サプライヤー行動規範の主要分野は以下のとおりです。

## 資格要件

- 労働者の権利と敬意に満ちた職場条件
- 衛生と安全
- 環境の保護
- 透明性と倫理的行為

## 監査要件

Amazonのサプライヤー行動規範を遵守するという誓約は、Amazonとの購入契約またはサービス契約に含まれています。

## 認められる監査

サプライヤーは、事業慣行、労働慣行、Amazon製品を生産するすべての施設で、すべての適用法を遵守し、サプライヤー行動規範の基準が適用法の要件を上回っている場合でも、それらの基準を遵守する責任があります。

## 是正措置

サプライヤー行動規範には、サプライヤーが自身の施設とサプライチェーンを管理する方法に関する期待事項が記載されています。継続的な改善と労働者とのコミュニケーションを重視した管理システムを導入することで、持続可能な職場を作ることができます。また、Amazonは、サプライヤーがこの基準を自身のサプライヤーや下請け業者にも伝達することを求めます。

## サプライチェーンの管理

サプライヤー行動規範の資格要件を満たし、さらにこれを上回るには時間がかかる場合があることを理解しています。サプライヤーが自身のサプライチェーンを管理するために使用できるリソースとツールを[続く「サプライチェーンの管理」セクション](#)に記載しています。

## 是正

## 透明性

## 環境

## 付録

### ヒント

販売計画、生産計画、原料の購入などの購買行動が、労働者に影響を与える可能性があります。購買に関する決定を下す際には以下の点に注意してください。



注文、支払い条件、生産スケジュールが法定賃金の支払いと矛盾しないようにします。



注文書の変更により、賃金または労働時間の契約に違反が生じないようにします。



購買の義務を満たすために、未開示の下請け業者を雇用しないようにします。

# 資格要件

## 概要

Amazonは、Amazon製品の生産に携わるすべての施設で、少なくとも初回の生産と継続的な生産を行う資格を得るための基本的な要件を満たし、それを維持することを求めます。

## サプライヤー行動規範

このような基本レベルでのサプライヤー行動規範の遵守を、Amazonの資格要件といいます。この基準の遵守について不明な点がある場合は、すぐにご連絡ください。資格要件の例を以下に示しますが、すべてを網羅しているわけではありません。

## 資格要件

### すべての労働者が適切な年齢である

## 監査要件

- 労働者の年齢は、15歳または法律で定められた就業可能な最低年齢のうち、どちらか高い方を上回っている必要があります。

## 認められる監査

### 労働は自発的であること

- 労働者に、物理的または金銭的な処罰（賃金支払いの差し控え、金銭的な罰、斡旋手数料など）を与えてはなりません。
- 労働者は、身元を証明する文書（パスポート、労働許可、身分証明書など）を常に制限なく入手できる必要があります。
- 労働者は、基本的自由（トイレへの移動、水を飲むなど）があります。
- 労働者は、適切な通知を行えば、処罰を受けることなく自身の雇用を終了できることが求められます。

## 是正措置

### すべての労働者は敬意と尊厳をもって等しく処遇される

## サプライチェーンの管理

- すべての労働者は、暴力の脅威、性的嫌がらせなど、差別、身体的虐待、言葉による虐待、精神的虐待を受けてはなりません。

## 是正

### 結社の自由

- 合法的な組織を設立することや、そうした組織に加入するまたは加入しないという非暴力的な権利の行使に対して労働者が脅迫されたり、解雇されたり、報復されたりすることがあってはなりません。

## 透明性

### 透明性

- サプライヤーは、審査のために信頼できる正確な記録（労働者の出勤、給与支払いなど）を提出する必要があります。
- 監査人は、制限なく、また報復も伴わず、労働者にインタビューできる必要があります。

## 環境

### 環境の保護

- 廃水は、適用法に従って処分する必要があります。有害物質は、適切に処分する必要があります。

## 付録

# 資格要件

## 概要

## サプライヤー行動規範

## 資格要件

## 監査要件

## 認められる監査

## 是正措置

## サプライチェーンの管理

## 是正

## 透明性

## 環境

## 付録

### 安全な労働条件

- 労働者は、即座に生命を脅かす危険（爆発、火災、建物の倒壊、壁の深刻な割れ目など）から保護される必要があります。
- 適切で正常に動作する火災検知、警報、防火システムを労働者が過ごす場所（すべての生産エリア、倉庫、食堂、寮のすべての部屋など）に設置する必要があります。
- すべての非常口は障害物のない状態にする必要があります、建物内に人がいるときに塞がれたり、施錠されたりしないようにする必要があります。
- 労働者は、健康に有害な有毒化学薬品や物質にさらされないように保護される必要があります。
- 機械には、労働者が負傷しないように適切な安全装置を設置する必要があります。

### 各国の要件

Amazon製品のライセンサーとサプライヤーは、一部の国において、Amazonによる事前の審査と承認なしでは労働を開始できない場合があります。制限のある国の一覧については、[付録3](#)を参照してください。

これらの国のいずれかでAmazon製品の生産を開始したい場合は、Amazon調達チームにご連絡ください。Amazonによる承認なしで調達を行うと、直ちに関係を終了する場合があります。

これらの国のいずれかにおけるAmazon製品の生産は、Amazonが社内外の関係者と国レベルでのデューディリジェンスを実施し、以下の項目で構成される戦略が策定されるまで、開始できません。

- 世界の外部関係者によるリスク分析
- 現地の組織（政府組織、非政府組織、業界主導組織、市民社会団体など）との協議計画
- キャパシティービルディングプログラムや労働者エンゲージメントプログラムへの参加に対するサプライヤーのコミットメント

これらの地域のサプライヤーは、その国固有のリスクを対象にしたオンサイト評価が告知なしで実施されるなど、より厳しいデューディリジェンスの対象となります。

調達関係全体を通して、Amazonは、その地域の現地組織とマルチステークホルダーイニシアチブと定期的に話し合うことで、現在および将来のリスクを軽減し、現地のサプライヤーの能力を構築し、国際基準を満たせるようにします。



Amazonは労使間のコミュニケーションがサプライチェーンの向上の基盤であると考えています。Amazonは、サプライヤーとその労働者の双方と協力し、労働条件の改善に努めます。

# 監査要件

## 概要

監査は、Amazonブランドの製品を生産する施設における問題を特定し、それに対応するための手段です。AmazonやAmazonの子会社、またはその両方のサプライヤー候補や現行サプライヤーは、Amazon Social Responsibility監査を受ける必要があります。

## サプライヤー行動規範

すべてのサプライヤーは、Amazonブランドの製品の生産を開始する前に、対象施設についてAmazonが承認した監査の結果を提出する必要があります。1)承認された業界団体による監査結果を提出するか、2) Amazonの管理する監査を実施できます。この2つの監査の詳細については、[次のページ](#)を参照してください。

## 資格要件

Amazonは、さまざまな業界団体と連携しています。こうした団体は、サプライヤーにおける監査の重複を最小限に抑え、コストの削減やリソースの配置転換を支援することで、問題に対応し、継続的に改善できるようにします。

監査中には以下のことが行われます。

- サイトのすべてのエリアおよび居住空間の検査
- サイト管理者の立ち会いなしで行われる労働者との非公開インタビューまたはアンケート調査
- 労働者の年齢、契約、報酬、労働時間、職場条件を評価するためのサイトの文書または許可の確認および分析
- 過去の遵守に関する問題、改善が必要な箇所の特定
- 是正計画の策定

## 認められる監査

## 是正措置

サプライヤーは、包み隠さず、施設への立ち入り、記録の閲覧、労働者（臨時労働者を含む）との面会を監査人が速やかに行えるようにすることが求められます。施設の監査で問題が明らかになった場合、Amazonは、告知したうえで、または告知なしでオンサイトの検証を実施するか、是正の取り組みを追跡するために追加の文書の提出を求めることがあります。

## 是正

特定の指摘事項に対応するためのフォローアップ監査を含め、見つかった問題の程度によっては、施設で年に複数回の監査が行われる場合があります。監査終了後、サプライヤーは見つかった各問題に対する詳しい是正計画を速やかに提出する必要があります。

## 透明性

Amazonは継続的改善をポリシーとして運営しています。Amazonは、サプライヤーがサプライヤー行動規範を満たすことができなかつた場合はいつでも関係を終了する権利を留保しますが、ほとんどの場合は、サプライヤーが監査への協力を拒んだ場合、行動または慣行を変更することを拒んだ場合、是正に関して意義ある前進を図らなかった場合に関係を終了します。詳細については、[続く「透明性」のセクション](#)を参照してください。

## 環境

## 付録

### 監査に備えて行う手順：

- ✓ **理解する**：監査は、既存の問題および問題の可能性を特定し、改善を行うためのものです。監査中は率直に包み隠さず行動することが求められます。
- ✓ **準備する**：施設と運営を評価し、Amazonの基準に照らして労働条件に足りない部分を特定します。
- ✓ **助けを得る**：外部のリソースを利用し、自己評価を実施し、業界のイニシアチブと連携することを検討します（[付録4](#)を参照してください）。

# 認められる監査

## 概要

## サプライヤー行動規範

## 資格要件

## 監査要件

## 認められる監査

## 是正措置

## サプライチェーンの管理

## 是正

## 透明性

## 環境

## 付録

## 1. 業界団体による監査

業界団体による監査は、第三者のソーシャルコンプライアンスイニシアチブおよびマルチステークホルダープログラムです。これは、多数の業界のブランドによって広く認められています。

Amazonでは、現在、以下の業界団体による監査を認めています。

- amfori BSCI
- Better Work (BW)
- Responsible Business Alliance (RBA)
- Sedex Members Ethical Trade Audit (SMETA)
- SA8000 Standard

これらの監査は、国際的に認められた特定の独立監査人によって実施される必要があります。詳細については、[付録4](#)を参照してください。このリストは変更される場合があります。Amazonは、施設の全面的な監査の代わりとして、施設の認可、コンプライアンス認証、自己評価、部分的な報告書、格付けを認めません。

承認された業界団体によって実施された監査結果を提出する場合、その監査で、施設が資格要件を満たしていることを証明する必要があります。Amazonは、施設がAmazonの要件を満たしていることが監査で証明されているかどうかを判断する権利を留保します。

監査報告書を審査し、監査結果がAmazonの基準を満たしているかどうかをサプライヤーに通知します。満たしていなかった場合は、指摘事項を解決したことを証明するフォローアップ監査の結果を提出する必要があります。承認された監査会社のリストについては、[sr-support@amazon.com](mailto:sr-support@amazon.com)にメールしてください。

## 2. Amazonが管理する監査

Amazonが管理する監査は、認定された第三者監査法人がAmazonに代わって実施します。Amazonは経験豊富で十分な資格を備えた監査人と密接に連携し、業界の知識や地域固有の知識に基づいて労働条件を評価します。

Amazonは、監査を実施する前に、前もって監査を実施することを通知できます。Amazonは、告知した監査、一部告知した監査、告知なしの監査を事前通知の有無に関係なく実施する権利を留保します。監査プロセスで送付される連絡と文書の例については、[付録5~7](#)を参照してください。

サプライヤーは以下を行う権限を監査人に付与する必要があります。

- 事業許可の対象となるすべての建物（生産施設、倉庫、寮、食堂、居住空間を含むが、これらに限定されない）への立ち入り
- 該当する文書（契約労働者または一時労働者に関する文書を含む）の閲覧
- 労働者とサイト管理者へのインタビュー

Amazonの監査は、施設の規模に応じて1営業日またはそれ以上かかる場合があります。監査を担当する施設担当者は、監査中に対応できることが求められます。監査の終了時に、監査人から指摘事項の概要を説明します。その際、すぐに修正する必要がある問題もお伝えします。監査終了後、Amazonは、是正措置計画に記入するようにサプライヤーに依頼を送信します。

# 是正措置計画

## 概要

是正措置計画（CAP）は、施設の問題を理解し、その問題を解決するための計画を策定するツールです。CAPを使用すると、サプライヤーが自身の管理システムとサプライチェーンを継続的に改善することができます。

## サプライヤー行動規範

Amazonは監査結果を受け取り、分析した後で、監査で見つかった問題の概要を提供します。サプライヤーは、その結果を確認し、リスクの高い問題を解決するための速やかな対応と、再発防止のための長期計画について詳述したCAPを策定することが求められます。Amazonの資格要件に違反している場合は、Amazonとの初回の生産と継続的な生産の条件として速やかに対処する必要があります。

## 資格要件

CAPには、以下の項目を含めます。

## 監査要件

- 違反の原因となった問題の根本原因に関する説明
- 実施する必要がある速やかな是正措置
- 今後、同様の問題の再発を防止するための長期的な予防措置
- 是正措置を実施するように割り当てられた責任者と進捗について説明責任を負う責任者
- 速やかな対応と長期的な措置の所定の完了日
- CAPの各項目の現状を報告するための余白（写真による証拠、文書の添付など）

## 認められる監査

## ● 是正措置

## サプライチェーンの管理

Amazonは是正の進捗を厳密に追跡し、必要に応じてフォローアップ監査を実施します。次の監査を実施するまでの間、Amazonチームはサプライヤーと直接関わり、未解決の問題や是正の進捗について話し合います。Amazonは、サプライチェーンをサポートするために、調達的主要国を拠点とするサプライヤーやサービス提供者と直接やり取りする専任チームを用意しています。

## 是正

また、問題によっては実質的な是正が見られるまでに時間がかかる可能性があることを理解しています。重大な問題については、問題に応じて定められた期間内に是正に向けて意義ある前進を図っていることを示すようサプライヤーに求めます。この期間中に、Amazonは、告知したうえで、または告知なしでオンサイトの検証を実施するか、是正の取り組みを追跡調査するために追加の文書の提出を求めることがあります。

## 透明性

## 環境

Amazonは、継続的な改善をサポートするためにオンサイトまたはリモートでのトレーニングを提供しています。また、サプライヤーは業界団体によるチュートリアルなど、外部のトレーニングプログラムに参加し、強制労働に気付いてそれを防止する方法、賃金や労働時間の要件を遵守する方法、管理システムを導入する方法を理解することを推奨します。推奨のトレーニングプログラムについては、[付録4](#)を参照してください。

## 付録

サプライヤーはCAPに記入し、[sr-support@amazon.com](mailto:sr-support@amazon.com)まで返送する必要があります。CAPの例は[付録8](#)に添付しています。

## 労働者にCAPプロセスに参加してもらう

- ✓ 労働者の視点から、問題の根本原因および考えられる解決策を特定してもらいます。
- ✓ CAPに労働者のフィードバックを記入し、持続可能な変更を特定し、問題の再発を防止できるようにします。



# サプライチェーンの管理

## 概要

Amazonは、サプライチェーンが複雑で監視が困難であることを理解しています。Amazonは、サプライヤーが自身のサプライチェーンを定期的に監視し、リスクを特定して解決することを求めます。また、サプライヤーが自身のサプライヤー、下請け業者、職業斡旋業者にもサプライヤー行動規範で規定されている基準を遵守してもらうようにすることを期待します。

## サプライヤー行動規範

## 資格要件

労働者に対するリスクと事業に対するリスクの両方を管理できることが、管理システムの強みです。管理システムでは、生産性をサポートしながら、Amazonの方針の継続的な遵守を実現できます。

## 監査要件

Amazonでは、Plan-Do-Check-Act（計画、実行、評価、改善）（PDCA）手法に基づいて管理システムに対し柔軟なアプローチをとることを推奨しています。サプライヤーはPDCA手法を使用して、業務および労働に関連する環境リスク、健康リスク、安全リスク、倫理リスクを発見し、これらのリスクを制御するためのプロセスを開発できます。

## 認められる監査

サプライヤーは以下の手順に沿ってPDCAを導入できます。

- 自身のサプライチェーンのすべての施設を把握する
- リスクと要件を理解する
- 明確な方針と目標を定める
- 不足する点に対応するための手順を確立する
- 手順の責任者を割り当てる
- 関係者全員（管理者と労働者）にトレーニングを実施する
- 手順と結果を文書化する
- 労働者のフィードバックを収集するなど、手順の結果を観察する
- 問題を見つけた場合は速やかに変更する
- シニアレベルで評価を行い、システムがその全体的な目標を達成しているかどうかを判断する

## 是正措置

## サプライチェーンの管理

## 是正

## 透明性

### サプライヤーの関係

## 環境

Amazonは、サプライヤーが、生産開始前に下請け業者や職業斡旋業者の利用を含め、すべての関係を開示することを求めます。

サプライヤーは、生産または関連する工程をAmazonが契約を結んだサイト以外の関係者に委託する場合、自身のサプライチェーン内の関係を開示する必要があります。また、Amazonに直接または間接的に製品またはサービスを提供する下層サプライヤーまたは下請け業者もサプライヤー行動規範を遵守していることを確認する必要があります。

## 付録

Amazon製品の生産に下請け業者を使用するかどうかを検討している場合は、承認を得るためにAmazonの取引先担当者にご連絡ください。

Amazonは、原料または構成部品を入手する施設、生産工程（サイト外でのアイロンがけ、洗濯、刺繍、組み立てなど）に関係する施設を含め、Amazon製品の生産に携わる施設を監査する権利を留保します。Amazonの担当者、またはAmazonに代わって評価を実施する監査人は、下層サプライヤーと下請け業者の遵守を確実にするための施設のシステムを検証するため、関連文書の閲覧を求めることができます。

# 速やかな対応と是正

## 概要

サプライヤー行動規範では、速やかな対応と継続的な改善の両方を重視しています。サプライヤーは、自身のサプライチェーンを継続的に監視し、Amazonの基準を適用し、リスクを評価し、Amazonの期待事項を満たすために改善を行うことが求められます。

## サプライヤー行動規範

Amazonは、監査はある時点の状況に対して実施するものであり、リスクの高い問題をすべて特定できるわけではないと考えています。状況によっては、追加調査を実施する場合があります。この場合、サプライヤーは調査に積極的に参加し、問題が見つかった場合には速やかに対応する必要があります。

## 資格要件

## 監査要件

### 主な是正手順：

#### 1.迅速に行動する

Amazonは、特定の状況で、生産の停止を要求し、速やかに対応する必要があることをサプライヤーに通知します。サプライヤーまたはサービス提供者は、Amazonが要求する期間内に違反を是正する責任があります。

## 認められる監査

#### 2.問題を特定する

Amazonは、見つかった問題に基づいて、サプライヤー行動規範に関する是正ガイダンスをサプライヤーに提供します。これには、違反を修正するために速やかに実施する必要がある手順が含まれます。

## 是正措置

## サプライチェーンの管理

#### 3.労働者の視点から是正に優先順位を付ける

調査中、Amazonは労働者からのフィードバックに優先順位を付け、サプライヤーと直接連携して問題を調べ、共同で根本原因を調査し、共同で是正計画を策定します。

## 是正

#### 4.適切で包括的な回答を作成する

Amazonは、サプライヤーと連携して、是正計画の手順が一貫して満たされていることを確認し、定期的なチェックを実施して、生産を再開する前に進捗していることを確認します。また、今後違反が発生する可能性を抑えるために実施できる予防措置も提供します。

## 透明性

## 環境

## 付録



**Amazonの主要な是正原則：**労働者を中心に考えます。私たちは、影響を受ける労働者の安全と利益を最優先します。

# 速やかな対応と是正

## 概要

Amazonは、サプライヤーと下請け業者と連携し、安全で倫理的な労働環境を育成することに真摯に取り組んでいます。ただし、サプライヤー行動規範を遵守しなかった場合および施設内の問題を是正しなかった場合は、サプライヤーとAmazonの取引関係を危険にさらす可能性があります。

## サプライヤー行動規範

Amazonは、サプライチェーンの問題を任意の時点で調査する権利を留保します。サプライヤー行動規範に繰り返し違反した場合、サプライヤーは持続可能な改善を行っていないと見なされます。

## 資格要件

Amazonは、労働者の条件を改善するために、生産を停止させるのではなく、問題を是正するためのあらゆる取り組みをサプライヤーと協力して行います。Amazonはサプライヤーとサプライヤーの労働者をサポートするために、必要に応じてリソースや機能を提供します。

## 監査要件

是正措置を行っている間、Amazonは以下の行動をとることができます。

## 認められる監査

- 調査中およびサプライヤーが是正計画に同意するまで発注を一時停止する
- 是正措置計画の中間目標を達成している場合に限り、是正措置を行っている間に発注を暫定的に再開する
- 中間目標の達成が遅れている間、発注を一時停止する
- サプライヤーが是正を拒んだ場合、または意義ある前進を図らなかった場合、施設との関係を終了する

## 是正措置

以下の場合に関係の終了を検討します。

## サプライチェーンの管理

- サプライヤーが調査に協力すること、または是正に参加することを拒んだ場合
- サプライヤーが是正計画を進めなかった場合
- サプライヤーが行動または慣行を変更することを拒んだ場合

## 是正

## 透明性

## 環境

## 付録



Amazonのサプライヤー行動規範の遵守に関して質問がある場合は、[sr-support@amazon.com](mailto:sr-support@amazon.com)までメールでご連絡ください。

# 透明性

## 概要

Amazonは、サプライヤーが事業の運営方法や労働者の処遇についてありのままを正直に話すことを期待します。

## サプライヤー行動規範

Amazonは、正直ではないサプライヤーとは連携しません。Amazonは、サプライヤーが特定の要件または業界団体の基準を満たす際に課題に直面する可能性があることを理解しています。私たちの最終目標は、たとえ時間がかかっても、真摯に取り組むサプライヤーが職場を改善し、労働者をよりよい形で守ることができるように支援することです。Amazonは、Amazonの基準の遵守を長期的に維持するために、相互に合意した是正措置計画の策定においてサプライヤーをサポートします。

## 資格要件

## 監査要件

Amazonの透明性基準には、労働時間や賃金に関する実際の記録を共有することが含まれます。サプライヤーは、正規の労働時間、時間外労働時間、賃金、控除、その他の関連する情報など、施設の労働条件に関する正確な文書を提出することが求められます。

## 認められる監査

サプライヤーまたはその担当者によるいかなる種類の非倫理的な行為（たとえば、賄賂、汚職、ゆすり、記録の改ざん）も許容しません。

## 是正措置

監査中、サプライヤーは以下を行う権限を監査人に付与する必要があります。

- 事業許可の対象となるすべての建物（生産施設、倉庫、寮、食堂、居住空間を含むが、これらに限定されない）への立ち入り
- 該当する文書（請負労働者または一時労働者に関する文書を含む）の閲覧
- 労働者とサイト管理者へのインタビュー

## サプライチェーンの管理

## 是正

監査人に十分な権限を付与しなかった場合は、監査が不合格になることがあります。秘密保持契約などの条件により、公開できないエリアや提示することができない労働者のグループの記録がある場合は、監査の前にAmazonに通知してください。

## ● 透明性

## 環境

## 付録

### 透明性の要件：

- ✓ 違法行為、詐欺行為、非倫理的行為（賄賂など）に関与しない
- ✓ 労働条件に関する正確な文書を提示する
- ✓ 職業斡旋業者または人材紹介業者を含め、関係を開示する
- ✓ 監査人がすべての建物への立ち入り、該当する文書の閲覧、労働者、サイト管理者との面会を行えるようにする

## 概要

Amazonは、サプライヤーが法的義務および遵守義務を上回り、目標を設定し、持続可能な環境に関する慣行をサプライヤーの事業運営に組み込むことができるよう前進を図っていることを示すよう推奨します。

## サプライヤー行動規範

サプライヤーは以下のようなシステムを施設に導入することで、環境へのマイナスの影響を最小限に抑えることができます。

## 資格要件

- エネルギー消費量と水の消費量を理解し、最小限に抑える
- 温室効果ガスの排出量を削減する
- エネルギー効率を向上させ、よりクリーンなエネルギー源を使用する
- 廃棄物を最小限に抑える
- 影響の追跡、文書化、報告書の作成を行う

## 監査要件

## 認められる監査

Amazonでは、[Higg Facility Environmental Module \(FEM\)](#) を使用して環境への影響を評価することを推奨しています。Higg FEMは、各施設での環境パフォーマンスを測定し、前年比で評価する方法を標準化した持続可能性評価ツールです。

## 是正措置

Higg FEMの利点は以下のとおりです。

- 持続可能性のホットスポット、既存のパフォーマンスレベル、改善の機会の特定
- Amazonと共有できる検証済みのデータとスコア
- サプライヤーの環境持続可能性パフォーマンスのベンチマーキング

## サプライチェーンの管理

Higg FEMを使用すると、施設の環境持続可能性を理解し、改善が必要なホットスポットに関する明確なガイダンスを入手して、同業他社と比較することができます。

## 是正

### その他のサポート

Amazonは、サプライヤーが自身のサプライチェーン内にある固有のリスクを評価するためにマルチステークホルダーイニシアチブに参加し、リスクの高い調達慣行を特定し、関係を管理し、環境を保護し、他者と協力してソリューションを導入することを推奨します。

## 透明性

また、事業を展開している国の機関（労働者の権利団体、地方自治体および中央政府の組織、製造およびコンサルティングサービス、市民社会団体など）と連携することも推奨します。

## 環境

## 付録

多数の第三者ソーシャルコンプライアンス団体がサプライヤー向けのトレーニングやガイダンスを提供しています。サプライヤーが[付録4](#)のリソースを使用し、自身のサプライチェーンを継続的に改善することを推奨します。



サプライヤー行動規範について  
質問や問題がある場合は、  
[sr-support@amazon.com](mailto:sr-support@amazon.com)までEメール  
でご連絡ください。

## 1. 用語集

### 概要

### サプライヤー行動規範

**Amazonが管理する監査**：Amazonに代わって、第三者監査法人が実施するサプライヤーの施設の監査。

**告知した監査**：監査通知が施設と関係者に送付され、監査人が施設に連絡して、施設の連絡先情報と監査を実施する日付を確認します。

### 資格要件

**監査の指摘事項**：Amazonのサプライヤー、サービス提供者、または下請け業者の施設で見つかった問題。監査の指摘事項は、正式または非公式の評価手法（たとえば、サイトの訪問、監査、アンケート調査）で特定される可能性があります。

### 監査要件

**是正措置計画（CAP）**：監査で特定された、修正が必要な問題の概要。サプライヤーは、CAPを確認し、措置を講じて速やかに解決する必要がある問題に対応し、問題の再発を防止するための長期的な計画を策定する必要があります。

### 認められる監査

**施設**：Amazonブランドの製品またはAmazonの仕様に合わせて設計された製品が供給または生産される場所（加工、仕上げ、組み立て、配送、納品を含むがこれらに限られない）。

### 是正措置

**業界団体による監査**：承認された第三者ソーシャルコンプライアンス団体またはマルチステークホルダーイニシアチブによって実施される監査。

**法律**：サプライヤーまたは施設に適用される適用法、規制、規則。これには、地方の法律、国の法律、国の規制と規則、条約などがあります。

### サプライチェーンの管理

**資格要件**：Amazonサプライヤーとしての資格を得るためにサプライヤーと施設が満たす必要があるAmazonのサプライヤー行動規範の遵守の最低レベル。

### 是正

**是正**：Amazonのサプライヤー行動規範への違反が修正され、問題の再発を防止するための措置がとられたことを実証すること。是正は、Amazonによって定められた承認済みの検証方法によって実証される必要があります。

### 透明性

**一部告知した監査**：監査通知が施設と関係者に送付されます。監査人は施設に連絡し、連絡先情報を確認し、監査を実施する1週間または2週間の期間について同意を得ます。監査人は、監査を実施する具体的な日付を通知しません。

### 環境

**下請け業者**：もう一方の契約に含まれる義務の一部または全部を履行する契約を結んだ個人または企業。

**サプライヤー**：Amazonに販売および納品される商品またはサービスの生産、製造、組み立て、提供を行う企業。

**サプライヤー行動規範**：Amazonのサプライヤー行動規範。AmazonのサプライチェーンのサプライヤーおよびAmazonの運営をサポートするサプライヤーに求める要件と期待事項が規定されています。

**告知なしの監査**：施設には事前の通知が送付されません。監査が今後実施されることを伝えるために監査人が施設に連絡する可能性があります。具体的な日付は通知しません。

**労働者**：サプライヤーまたはサービス提供者によって常勤、パートタイム、一時雇用、または契約に基づいて雇用され、施設で主要な権利を持つ人。

### 付録

## 2. よくある質問

### 概要

### サプライヤー行動規範

Amazonと取引を行う前に監査に合格する必要があるかどうかを判断するにはどうすればよいですか？

すべての施設は、Amazon向けの生産を開始する前に、Amazonが承認した監査の結果を提出する必要があります。Amazonは、サプライヤー、サプライヤー自身のサプライヤーや下請け業者すべてがAmazonのサプライヤー行動規範を遵守することを求めます。Amazonブランドの製品またはAmazonの仕様に合わせて設計された製品を生産するサプライヤーは、サプライヤー監査要件の対象となります。Amazonは、サプライヤーがサプライヤー行動規範に違反した場合、または監査中に協力しなかった場合、サプライヤーとの関係を終了させることができます。

### 資格要件

### 監査要件

業界団体による監査を提出した場合、Amazonの基準を遵守していることになりませんか？

### 認められる監査

業界団体による監査を提出しても、監査が実施されたサイトがAmazonの社会的責任基準を満たしていることにはなりません。Amazonは報告書を精査して、遵守しているかどうかを確認します。業界団体による監査の結果がAmazonの各規定を遵守していない場合は、担当のAmazonビジネスパートナーからご連絡いたします。その場合、業界団体による監査をもう一度受けるか、Amazonが管理する監査を受けて、指摘事項が解決されていることを確認することが求められます。

### 是正措置

業界団体による監査が承認された場合でも、Amazonが管理する監査を受ける必要がありますか？

### サプライチェーンの管理

Amazonが管理する監査を実施しなくても、Amazonの要件を満たしていれば一部の業界団体による監査を承認します。ただし、Amazonは、いつでも評価を実施する権利を留保します。

### 是正

監査プロセスにはどれくらいの時間がかかりますか？

監査の長さは、評価対象の施設の規模とインタビュー対象の労働者に人数によって異なります。監査は少なくとも1営業日かかります。

### 透明性

監査の指摘事項にはどれくらいの期間で対応する必要がありますか？

監査中に是正する必要がある問題が見つかった場合、AmazonからCAPが送付されます。指定された期間内に、CAPに記入してAmazonに返送する必要があります。重大な問題が特定された場合、Amazonは、問題に応じて定められた期間内に是正に向けて意義ある前進を図っていることを示すようサプライヤーに求めます。

### 環境

詳細情報はどこで入手できますか？

詳細については、[Amazon Sustainabilityウェブサイト](#)をご覧ください。最近の監査または今後の監査についてご質問がある場合は、Amazonビジネスパートナーにお問い合わせください。

AmazonのSocial Responsibilityチームへのお問い合わせは、[sr-support@amazon.com](mailto:sr-support@amazon.com)までEメールでご連絡ください。

### ● 付録

## 3. 各国の調達要件

概要

サプライヤー行動規範

資格要件

監査要件

認められる監査

是正措置

サプライチェーンの管理

是正

透明性

環境

Amazonは、以下の国に対し、追加の調達要件を設定しています。

アフガニスタン	赤道ギニア	モザンビーク
アルジェリア	エリトリア	ミャンマー
アンゴラ	エチオピア*	ニジェール
バングラデシュ*	ガボン	ナイジェリア
ブルンジ	ギニア	パキスタン
カメルーン	ギニアビサウ	ソマリア
中央アフリカ共和国	ハイチ*	南スーダン
カンボジア*	イラク	タジキスタン
チャド	レバノン	トーゴ
コモロ	リベリア	トルクメニスタン
コンゴ	リビア	ジンバブエ
ジブチ	マダガスカル	ウズベキスタン
コンゴ民主共和国	マリ	ベネズエラ
エジプト	モーリタニア	イエメン

\* 対象の施設ではBetter Workへの参加が必須です。



## 4. 業界イニシアチブとマルチステークホルダーイニシアチブ

### 概要

### サプライヤー行動規範

サプライヤーがAmazonの基準を満たし、さらにこれを上回ることができるように、業界団体やマルチステークホルダーイニシアチブによって提供されている以下のリソース、プログラム、ツールを推奨します。以下の情報は変更されることがあります。

### amfori BSCI

### 資格要件

amforiはオープンで持続可能な取引を目指して設立された経済団体で、40か国を超える2,300社の小売業者、輸入業者、ブランド、企業が参加しています。

### 監査要件

- 主なウェブサイト：[www.amfori.org](http://www.amfori.org)
- サプライヤーポータル：[www.amfori.org/content/amfori-bsci-platform](http://www.amfori.org/content/amfori-bsci-platform)
- eラーニングポータル：[www.amfori.org/content/login-learn-and-thrive-join-amfori-academy](http://www.amfori.org/content/login-learn-and-thrive-join-amfori-academy)

### 認められる監査

推奨されるトレーニング：

リスク評価ツール

amfori Academyでは、ワークショップ、eラーニングなどさまざまなトレーニングを提供しています。以下のトレーニングを推奨します。

- **amfori BSCIプラットフォーム**：サプライチェーンの概要が提供されるため、作業の重複を少なくしてコストを削減したり、改善すべき点を特定したりできます。
- **Auditing Integrity Programme**：監査法人がamfori BSCIの活動に取り組む際の包括的で独立した受け入れプロセスです。
- **Country Due Diligenceツール**：会員が自身のサプライチェーンを理解し、リスクの可能性を管理できるように支援します。

### 是正措置

- Getting Started with amfori BSCI
- Introduction to Social Management Systems
- Occupational Health and Safety
- Drafting a Remediation Plan
- Fair Remuneration and Decent Working Hours

### サプライチェーンの管理

### 是正

### Better Work

### 透明性

バングラデシュ、カンボジア、エチオピア、ハイチに拠点がある対象のすべてのサプライヤーは、Better Work Programに参加する必要があります。また、Better Workが活動している国に拠点があるすべてのサプライヤーに参加を推奨します（バングラデシュ、カンボジア、エチオピア、ハイチ、インドネシア、ヨルダン、ニカラグア、ベトナム）。

### 環境

- 主なウェブサイト：[betterwork.org](http://betterwork.org)
- サプライヤーポータル：[betterwork.org/our-work/factory-services](http://betterwork.org/our-work/factory-services)
- eラーニングポータル：[betterwork.org/our-work/training](http://betterwork.org/our-work/training)

推奨されるトレーニング：

工場向けサービスパッケージ

Better Workでは、コミュニケーション、交渉、監督のスキル、労使関係、労働安全衛生、ハラスメント防止などの分野に関するトレーニングコースを提供しています。トレーニングでは、参加者が実際の問題を実践的な方法で解決できるようにすることを重視しています。

Better Workでは、バングラデシュ、カンボジア、ハイチ、ヨルダン、インドネシア、ニカラグア、ベトナムで工場向けサービスパッケージを提供しています。Better Workに参加している工場は、評価、アドバイザーサービス、業界セミナー、トレーニングなどの学習プロセスに参加します。

## ● 付録

## 4.業界イニシアチブとマルチステークホルダーイニシアチブ

### 概要

### サプライヤー行動規範

サプライヤーがAmazonの基準を満たし、さらにこれを上回ることができるように、業界団体やマルチステークホルダーイニシアチブによって提供されている以下のリソース、プログラム、ツールを推奨します。以下の情報は変更されることがあります。

### Responsible Business Alliance

### 資格要件

RBA、旧称Electronic Industry Citizenship Coalitionは、電子機器、小売、自動車、玩具の小売業者とサプライヤーで構成される非営利団体で、労働条件と環境条件の改善に向けて各社が協力し合っています。

### 監査要件

- 主なウェブサイト：[www.responsiblebusiness.org](http://www.responsiblebusiness.org)
- サプライヤーポータル：[www.rba-online.org](http://www.rba-online.org)
- eラーニングポータル：[rbaacademy.litmos.com/account/login](http://rbaacademy.litmos.com/account/login)

### 認められる監査

推奨されるトレーニング：

リスク評価ツール

RBAの会員は、RBAのさまざまなトレーニングと評価ツールを利用できます。以下のものから開始することを推奨します。

- **トレーニングイベント**：RBAでは、世界規模のイベントや対面式のトレーニングを開催しています。会員はイベントに関するニュースを購読できます。

### 是正措置

- RBA Code of Conduct
- Assessments and Remediation 1: Factory Assessments
- Assessments and Remediation 2: Transparency and Ethics
- Assessments and Remediation 3: 是正措置計画

- **Responsible Factory Initiative**：サプライチェーンの評価と開発を検討しているあらゆるレベルの成熟度の企業向けに、RBAの工場レベルのツールとプログラムの統一アーキテクチャを提供します。

### サプライチェーンの管理

### 是正

### Sedex

### 透明性

Amazonは、承認済みの監査会社を実施するSedex監査のみを受け入れます。承認された監査会社のリストについては、[sr-support@amazon.com](mailto:sr-support@amazon.com)にメールしてください。

### 環境

Sedexは世界規模の会員組織で、サプライヤーがサプライチェーン内のリスクを特定し、管理できるようにツール、サービス、ガイダンス、トレーニングを提供しています。Sedexには、180か国を超える、35の業界から55,000以上の会員が参加しています。

- 主なウェブサイト：[www.sedexglobal.com](http://www.sedexglobal.com)
- サプライヤーポータル：[www.sedexglobal.com/join-sedex/supplier/](http://www.sedexglobal.com/join-sedex/supplier/)
- eラーニングポータル：[www.sedexglobal.com/our-services/sedex-training/](http://www.sedexglobal.com/our-services/sedex-training/)

推奨されるトレーニング：

リスク評価ツール：

- Introduction to SMETA
- Training for buyers
- Training for suppliers
- Training for auditors

- SMETA Audit：監査人が高品質の監査を実施できるように構築された監査手法です。
- Sedex Advance：バイヤー、サプライヤー、監査人向けの最大規模の倫理データ共同プラットフォームの1つです。
- Sedexに参加しているサプライヤーは会員専用ツールも利用できます。

### ● 付録

概要

サプライヤー行動規範

資格要件

監査要件

認められる監査

是正措置

サプライチェーンの管理

是正

透明性

環境

● 付録

## 5. 監査日程の例

### 日程の項目

1. 開会ミーティング監査プロセスについて話し合い、サプライヤーと監査人の行動に求める期待文書を確認します。
2. 施設の巡回：施設のツアー（すべての生産エリア、倉庫、食堂、寮）。監査人はこのツアー中に写真を撮ります。
3. 管理者と労働者とのインタビュー：直接雇用労働者、間接雇用労働者を含む労働者との非公開インタビュー（通常、10～25人、または監査人の裁量）。
4. 文書の審査：このときに審査する記録または文書のリストが監査人から事前に提供されます。
5. 閉会ミーティング：監査人は、施設の管理者に暫定的な指摘事項について説明し、次の手順について話し合います。

### 所要時間

30分  
1～2時間  
2～4時間  
2～3時間  
30分

## 6. 評価の通知例

**From:** amazoncsr <[amazoncsr@amazon.com](mailto:amazoncsr@amazon.com)>  
**Sent:** [DATE] | [TIME]  
**To:** [SUPPLIER EMAIL]  
**Cc:** [SUPPLIER EMAIL]  
**Subject:** Amazon Social Responsibility Initial Audit Notification | A-##### | [COMPANY NAME] | [FACILITY]

Dear Supplier,

As a potential or existing supplier to Amazon.com, LLC and/or one of our associated subsidiaries, your facility is subject to a Social Responsibility (SR) audit. One of Amazon's external audit firms will be emailing you within the next few days to schedule the audit, so please respond to them in a timely manner. Upon receiving this email, please take the following actions:

**Step 1: Confirm information for the facility that will be audited.** Please review the table below, and let us know if any corrections are required.

**Step 2: Review important audit preparation materials.**

- Carefully read the attached **SR Audit Guidance** to understand overall audit scopes and expectations.
- Refer to pages 4 and 5 of the SR Audit Guidance for examples of non-conformances that can affect your status to qualify for or continue working with Amazon.
- Watch the 'Get Started with Amazon SR' videos (see the attached SR Online Learning schedule)
- We encourage you to take a quick **Self-Assessment** before the audit, to identify gaps between your current practices and Amazon's SR standards. Our data shows that 86% of suppliers who completed similar pre-assessments were able to address gaps found before their audits.

	CURRENT INFORMATION	NEW INFORMATION
Business Name of Facility to Be Audited	[NAME]	
Location of Facility To Be Audited	[LOCATION]	
Amazon Audit Reference Number	A-#####	
Name Of Contact	[NAME]	
Email of Contact	[EMAIL]	
Telephone Number Of Contact	[PHONE NUMBER]	

If you have questions regarding the SR audit or the SR program at Amazon, please respond to this email [amazoncsr@amazon.com](mailto:amazoncsr@amazon.com).

Regards,  
Amazon Social Responsibility

## 7. 監査文書のチェックリスト例

概要

サプライヤー行動規範

資格要件

監査要件

認められる監査

是正措置

サプライチェーンの管理

是正

透明性

環境

● 付録

このリストは、サプライヤーが監査に必要な記録や文書を収集しやすくすることを目的としています。すべての専有情報の機密性が尊重されます。契約労働者、一時労働者を含め、全労働者の文書の原本を監査中に提示する必要があります。

事業に関する文書：

- 事業/業界の免許、登録、許可、認可
- 政府の検査報告書/許可（衛生、防火、構造上の安全性、環境法令遵守など）
- 特別な装置（たとえば、クレーン、エレベーター、発電機、ボイラー、圧力容器、フォークリフト）の登録と検査証明書およびオペレーターの証明書をまとめたリスト
- ベンダー/下請け業者との契約（食堂、警備、設備など）に関するその他の文書（該当する場合）

施設の方針と手順

- 施設の規則/従業員ハンドブック
- 採用/募集、児童労働、賃金と労働時間、懲罰、福利厚生と手当、差別とハラスメント、苦情、結社の自由、安全衛生、環境、トレーニングに関する方針

従業員の文書

- 従業員の個人ファイル（雇用応募、労働契約書、懲罰通知書、身元を証明する文書のコピー、労働許可、辞表など）
- 労働者登録および健康診断の記録（該当する場合）
- 実習生/インターン/学生労働者の年齢証明書（該当する場合）

給与支払いおよび出勤に関する文書

- 政府の適用免除/時間外労働許可、過去12か月（繁忙期、閑散期、最近の期間を含む）の出来高払い記録を含む、給与支払い記録および出退記録（正規の時間と時間外）
- 出来高払い記録と生産記録（日次生産報告書、製品検査報告書など）
- 法定休日のリスト
- 過去2年間の有給休暇と臨時休暇の記録
- 社会保険負担の記録
- 従業員の福利厚生記録（たとえば、年次休暇、出産休暇）

結社の自由

- 合法的な組織の契約書またはその他の文書（議事録など）

環境、衛生、安全（EHS）

- 施設の配置図または避難計画
- EHSマニュアルまたは書面でのEHSプログラム、またはその両方
- EHS委員会の記録（日程表、議事録）
- EHSトレーニング記録（個人用防護具、化学物質安全性など）

衛生と安全

- 職場の安全性と装置に関する許可/免許/試験報告書
- 装置の検査/保守点検の記録
- 使用している化学物質と有害な工程のリスト
- 安全データシート（SDS）
- 必要な個人用防護具のリスト
- 消火装置の試験、検査、保守の記録
- 避難訓練の記録、消防検査報告書
- 緊急時の行動手順（緊急時対応計画など）
- 業務上の負傷や病気の記録
- 産業衛生監視の記録（化学物質の曝露、大気汚染物質、騒音、温度、照明、屋内の空気質など）
- 従業員の健康診断記録（該当する場合）
- 飲料水の分析/試験の記録
- 食堂の許可および食品サービス担当者の健康記録（該当する場合）

環境

- 環境影響評価、プロジェクト完了受け入れ報告書と承認
- 年次監視および報告の記録（該当する場合）
- 大気排出の許可と監視の記録
- 廃水排出の許可と監視の記録
- 有害廃棄物の処分と検査の記録
- 汚染管理委員会の承認/同意

## 8. 是正措置計画の例

概要

サプライヤー行動規範

資格要件

監査要件

認められる監査

是正措置

サプライチェーンの管理

是正

透明性

環境

違反の原因となっている問題の根本原因を特定し理解することで、問題を速やかに解決し、再発を防止するための最適な是正措置を見つけることができます。監査結果を確認し、CAPを作成する際には、以下の項目について考えてみてください。

- 知識：問題は認識または知識の不足が原因か？
- 割り当て：問題は責任を明確に割り当てていなかったことが原因か？
- ツール：問題は適切なツールを利用できないことが原因か？
- トレーニング：問題は適切なトレーニングが不足していることが原因か？
- 説明責任：問題は説明責任の欠如が原因か？
- リソース：問題は予算、場所などリソースが不十分であることが原因か？

以下にCAPの例を示します。

Findings Description	Primary Root Cause of Issue	Root Cause Details	Immediate Corrective Action	Long-term Preventative Action	Responsible Individual	Planned Completion Date	Actual Completion Date	Status	Status Details
3 out of 5 workers in painting section were not wearing face mask when working with corrosive chemicals.	Lack of Training	Although general health and safety training was provided to all workers, specialized training for workers using hazardous chemicals was not provided.	<ul style="list-style-type: none"> <li>We immediately informed workers about the need to wear protective equipment.</li> <li>We described the equipment, and demonstrated how to use it.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>We designated John to monitor how workers used PPE and when it was not used.</li> <li>We will provide training to all new workers as well as every 6 months to workers who interact with hazardous chemicals.</li> </ul>	[Name] [Title]	[Date]	[Date]	In Progress	Informed workers and trained them to use the equipment. Committed to monitoring. See training log in attachment.
Workers worked an average of 72 hours per week, in excess of Amazon's 60-hour per week standard.	Lack of Policy or Procedure	No policy in place to limit overtime hours and no procedure for Production Department and HR to communicate on resource needs.	<ul style="list-style-type: none"> <li>HR communicated 60-hour per week limit to workers and supervisors and will review attendance recording procedure this week to ensure all overtime is voluntary and working hours are properly recorded.</li> <li>Hire temporary workers by end of the month to assist with meeting demands until peak is over and production plan can be revised.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Production Department to analyze the production plan and arrange the production time in a reasonable way, so as to reduce overtime hours.</li> <li>HR to establish work overtime management policy and work with Production Department to train management and workers about why and how to reduce overtime hours.</li> <li>HR department to track overtime hours per week and report excessive hours to Production Department to analyze root causes and improve.</li> </ul>	[Name] [Title]	[Date]	[Date]	In Progress	HR communicated the working hours limit to managers and workers, the temp workers have been hired, long-term action still ongoing. See photo of working hour notice as attachment.
Occupational health checks were not conducted for newly hired workers working in hazardous conditions.	Lack of Accountability	We recently hired a new HR Manager but did not designate him responsible for ensuring occupational health checks for new workers. HR Manger thought this was handled by Safety Officer.	<ul style="list-style-type: none"> <li>HR to schedule occupational health checks for newly hired workers by end of the month.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Assign HR Manager to be responsible for ensuring occupational health checks for new workers.</li> <li>HR Manager to review and update occupational health check policy and recordkeeping procedures.</li> <li>Update Health and Safety training for workers and supervisors to include information on occupational health checks.</li> </ul>	[Name] [Title]	[Date]	[Date]	Complete	See occupational health check record attached.